



未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成

杜の風

成田市立公津の杜中学校 学校だより「杜の風」 令和2年度 第1号（4月8日発行）

成田市公津の杜 5-29 ☎0476-20-5511 jh-mori@edu.city.narita.chiba.jp



学校HP

第8回入学式 校長式辞

季節は、今まさに春たけなわの、今日の良き日に入学式を迎えられた成田市立公津の杜中学校 215名の新入生の皆さんご入学おめでとうございます。そして、保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお喜び申し上げます。今年の入学式は新型コロナウイルスの世界規模の大流行や感染爆発（オーバーシュート）を阻止するため、3つの密を避けて式を挙行することになり、大変窮屈な思いをさせ申し分けなく思います。



さて、新入生の皆さん、今日から、本校の生徒になりました。ただ今、担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれ、しっかりとした返事と態度を見て、「これから中学生としてがんばろう」という強い意気込みを感じました。今日の感激を忘れず、多くの友達や先生との出会いを大切に、誰に対しても思いやりの心を持って、明るく主体的に学校生活を送ってほしいと思います。

それでは、これから中学校生活を送る上で大切なこととお話しします。中学校生活で大切にしたいことは「主体性」です。本日の入学式の司会・進行を行っているのは、君たちの先輩方です。本校では、生徒が中心になっていろいろな行事を進めています。このような活動を進めていく時に必要なことが主体性なのです。主体性とは自分の意志、判断によって、自ら責任を持って行動する態度や性質のことです。主体性は、学校生活の中心となる授業、すなわち学ぶ時にも必要なことです。また体育の授業や部活動でも、主体的に学ぶ姿勢が大事になります。中学校は、学習する教科も増える上に、内容も専門的になります。学習する内容が増えることで不安もあるでしょう。しかし、自ら学習する姿や自分で考えて判断する主体性を持っていれば、その不安は期待に変化します。主体性を持って行動するために必要なことは何でしょう。それは、考える力です。本校では、自分自身の考えを持ち、他の人へ伝え合い、更に自分の考えを深める活動を重視します。わたし達の身の回りで起こることの正解は一つではありません。自分の頭で考えることが大事なのです。情報や物事を鵜呑みにすることなく、自分の頭で、しかも正しい方法で考えることを大切にして、密度の濃い中学校生活を送ってください。本校では、皆さんの学校生活をよりよいものにしていけるよう、生徒会が中心となり、生徒が自ら主体的に考え、活力のある学校づくり等に取り組んでいます。是非新入生一人ひとりが、自分の考えを持ち、相手と伝え合い、よりよい解決方法を見いだして欲しいと思います。

結びに、新入生の保護者の皆様に申し上げます。本日から三カ年の教育について、学校が責任を持って、お引き受けいたしました。一人ひとりのお子さんが、よりよく成長しますよう、全職員で協力して力を尽くします。どうぞ学校を信頼してお任せください。ご家庭では、お子様をあたたく包んでください。最後に、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和2年4月8日

成田市立公津の杜中学校長 小川 昌俊

新年度の抱負

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月6日（月）は始業式を行うことができませんでした。しかし、進級した新2年生・3年生の表情はみな晴れやかで、公津の杜中学校は、無事に、そして力強く令和2年度のスタートを切ることができました。

世界を吹き荒れる感染症の恐怖に向き合いながらも、生徒たちの心は前を向き、高みを目指しています。新2・3年生の代表生徒に、新年度を迎えた今の抱負を聞きました。

2年F組 生徒

私は学習面と生活面と行事面の3つのことを話したいと思います。

まず学習面です。今までは、しっかり静かにできていたり、うるさくなってしまうたり、「静かにして」という注意が増えたりと、さまざまなことがありました。しかし、これからは、意見を言うときはしっかりと、静かにするときにはしっかり静かにするというメリハリをつけていきたいと思っています。

次に生活面です。今までは、2分前着席や5分前行動ができていなかったり、掃除がうるさくなってしまうたりしました。しかし、明日の入学式で1年生が入ってきます。2年生として、先輩としてお手本となる行動をとれるようにしていきたいです。

最後に行動面です。今までの行事では、クラスで協力し、先を見ながら頑張ってきたと思います。しかし、これからは全部の行事が2回目となります。新しいクラスで協力をして、いろいろな行事を盛り上げていきたいと思っています。

これからいろいろなことがあると思います。困ったときは一人でためず、仲間と、みんなと協力して解決していきたいと思っています。そして3年生を見て学び、1年生のお手本となるような先輩を目指していきたいです。



3年A組 生徒

私たちは遂に3年生となり、最高学年として、杜中の代表として後輩を引っ張っていく立場になりました。

そこで、まずこの1学期、私たちは、当たり前のことを当たり前徹底して行い、後輩の見本や目標となる存在になり、杜中をこの一年間引っ張っていくという自覚をもつことが大事だと思います。そのためにまずは自分の行うべきことに自分で気づき、自分で行動できるように努力していかなければいけないと思います。

そして、この1年間は、全ての行事に「最後」という二文字が付きます。全ての行事に精一杯取り組み、先輩方が残してくださった伝統を引継ぎ、杜中のリーダー、主役として、どんなことにも悔いが残らぬよう、この3年生の1学期を有意義に過ごしていきたいです。

